

50th

Anniversary
Kobe Bunka Hall

神戸文化ホール開館50周年記念事業

神戸よ、
讃えよ！

人類と世界の壮大なドラマを、声楽と管弦楽で描く不朽の傑作

Haydn: The Creation ハイドン:オラトリオ 天地創造

Hob.XXI-2 (ドイツ語上演・日本語字幕付き)



[指揮]
鈴木 秀美

© K.Miura



[ソプラノ] 隠岐 彩夏

© T.Taira date



[テノール] 櫻田 亮

© Ribaltaluca



[バス] 氷見 健一郎

© 井村 重人



神戸市室内管弦楽団



神戸市混声合唱団

2023 12.16 (土) 14:00開演 (13:15開場) 神戸文化ホール 大ホール

[全席指定] S席 5,000円 A席 2,000円 U25 (25歳以下) 1,000円 (税込)

※U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。
※やむを得ず出演者を変更する場合があります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

チケット
販売場所

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (10:00~17:00 月曜休業 ※祝日の場合翌平日)
- 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
- ローソンチケット(Lコード:53590) <https://l-tike.com/>
- チケットぴあ(Pコード:250-006) <https://t.pia.jp/>
- 神戸国際会館プレイガイド 078-230-3300 (10:00~18:00 火曜休業)



発売日

神戸文化ホール
友の会先行

8/18 金

一般発売

8/25 金

お問合せ

(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241
<https://www.kobe-ensou.jp>

[主催] (公財)神戸市民文化振興財団

[助成] 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))

独立行政法人日本芸術文化振興会

公益財団法人 花王 芸術・科学財団

公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団



文化庁

神戸文化ホール開館50周年記念事業

神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団
合同定期演奏会

ハイドン：オラトリオ 天地創造

ハイドン晩年の大作オラトリオ《天地創造》を神戸市混声合唱団との協働でお送りできるのは何と嬉しいことでしょう。それまでに作曲した多くの交響曲はもちろん、ミサやオペラなどの声楽作品でも培ったハイドンの響きの知が、彼のあつい信仰と合わさってこの上ない結実となったのがこの作品です。「創世記」の記事が語られ、美しいアリアや力強い合唱、そしてオーケストラによって様々なシーンが登場します。初めから英語とドイツ語両方で歌えるように書かれた作品ですが、今回はドイツ語で演奏します。どうぞお聴き逃しなく!

鈴木秀美

[指揮] 鈴木秀美 Hidemi Suzuki

神戸生まれ。チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、後進の指導と活動は多岐にわたりサントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。2001年《オーケストラ・リベラ・クラシカ》を創立し、自身のレーベル(アルテ・デラルコ)からその録音や室内楽等をリリース中。現在は神戸市室内管弦楽団音楽監督、山形交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学古楽科講師を務めている。楽遊会弦楽四重奏団メンバー、日本ベートーヴェンクライス副代表理事。また、神戸市室内管弦楽団(設立当時は神戸室内合奏団)の創立メンバー(副指揮者・首席奏者)でもある。



© K.Miura

[ソプラノ] 隠岐彩夏 Ayaka Oki

岩手大学教育学部卒業。東京藝術大学大学院修了。R.シューマンの歌曲研究にて博士号取得。文化庁在外派遣研修員としてニューヨークで研鑽を積む。日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞受賞。三菱地所賞、東奥文化選奨受賞。歌曲やオラトリオに幅広いレパートリーを持ち、コンサートソリストとして活躍。またオペラでは『愛の妙薬』アディーナ、『ラ・ボエーム』ミミ、ムゼッタ等を演じている。NHK「クラシックTV」等メディアや「ディズニー・オン・クラシック」にヴォーカリストとして出演する等幅広く活躍中。2023年キングレコードより《Dearest Night愛しの夜》をリリースし、「レコード芸術」誌にて特選盤に選出される。二期会会員



© T.Tairadate

[テノール] 櫻田 亮 Makoto Sakurada

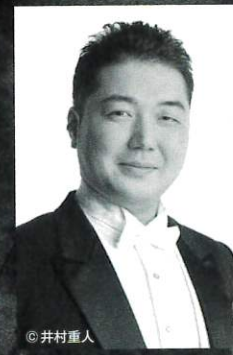
東京藝術大学卒業。同大学院修了後、イタリア国立ボローニャ音楽院に留学。イタリア各地でモンテヴェルディ作品出演の他、『オルフェオ』初演400年では世界的なヴィオラ・ダ・ガンバ奏者J.サヴァールらのグループとエジンバラ音楽祭等で共演。国内でもサヴァリッシュ指揮N響をはじめ数多くのオーケストラと共演。バロックから古典派をレパートリーに国際的に高い評価を得ており、BCJとはCD録音やコンサートの他、欧米ツアー等共演多数。2019年CD《あなたはすべて私のもだった ー17世紀イタリアの恋歌ー》をリリース。NHK「クラシック倶楽部」にてリサイタルが放送されている。2002年ブルージュ国際古楽コンクール第2位(声楽最高位)。東京藝術大学教授。二期会会員



© Ribaltaluce

[バス] 氷見健一郎 Kenichiro Himi

富山県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻修了。新国立劇場オペラ研修所修了。研修中にANAスカラシップ奨学生として、イタリア、ミラノスカラ座アカデミー、ドイツ、バイエルン州立歌劇場付属オペラ研修所(ミュンヘン)にて海外研修を受ける。バスソリストとして、バッハの《マニフィカート 二長調》、《マタイ受難曲》、モーツァルトの《戴冠ミサ》、《ハ短調ミサ》、《レクイエム》、ハイドンの《天地創造》、《パウケンミサ》、ベートーヴェンの《ミサ・ソレムニス》、《交響曲第9番》、フォーレの《レクイエム》に出演。オペラ出演多数。第12回北陸新人登竜門コンサート出演。第17回松方ホール音楽賞奨励賞受賞。



© 井村重人

神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市が実力派の弦楽器奏者たちを集めて室内合奏団として設立。ゲルハルト・ボッセや岡山潔などを音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねる。2018年に管楽器群を加えて室内管弦楽団となった。2021年に鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。神戸文化ホールを拠点に、定期演奏会、姉妹団体である神戸市混声合唱団との合同定期演奏会の他、地域へのクラシック音楽普及など、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。



神戸市室内管弦楽団
YouTubeチャンネルで
プレトーク動画配信予定!



新型コロナウイルス感染予防対策については、ウェブサイトの「ご来場の皆様へ」をご確認ください。



神戸市混声合唱団 Kobe City Philharmonic Chorus

1989年に神戸市が設立した、日本では数少ないプロフェッショナル合唱団。密度が高く澄みきった美しいハーモニーは高い評価を得ている。ラトヴィアの室内合唱団「アヴェ・ソル」とは姉妹合唱団協定を締結。神戸文化ホールの専属団体であり、年に2回の定期演奏会のほか、姉妹団体である神戸市室内管弦楽団との合同演奏会も行う。音楽監督・佐藤正浩とともにさらなる飛躍に努め、文化振興や社会公益活動にも注力している。

[U25チケット] たいへんお得なU25チケット

25歳以下(小学生以上)のお客様は1,000円で鑑賞できます。
※入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要。

[神戸のびのびシート]

神戸市在住の小中学生を無料ご招待! 当団公式サイト「神戸のびのびシート」専用ページからご応募ください。



[無料託児サービスのご案内]

[対象] 1歳~就学前まで
[申込期間] 12月1日(金)までに、
下記へお申し込みください。

申込先
(公財)神戸市民文化振興財団
078-361-7241(9:00~17:30 ※日・月・祝日休業)

神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分(新神戸駅より3駅7分)
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分
- JR「神戸駅」徒歩10分(大阪駅より新快速で25分)
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分